

## 北里大学医学部法医学で検案・解剖された方のご遺族の皆様、北里大学病院を受診された患者さまへ

当研究室では下記の研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	液体クロマトグラフタンデム質量分析計を用いたヒト生体試料における自然毒スクリーニング検査法の開発 (B20-082)
当院の研究責任者 (所属・職位)	佐々木 千寿子 (医学部法医学 助教)
他の研究機関および各施設の研究責任者	該当なし
本研究の概要・背景・目的	自然毒中毒における薬毒物検査に対応するため、液体クロマトグラフ質量分析法を用いた自然毒スクリーニング検査法の作成および検証を行います。
調査データ 該当期間	2017年4月1日から2020年3月31日までを調査対象とします。
対象となるご遺体・患者さま	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>上記期間内に北里大学医学部法医学で検案・解剖をされた方のうち、自然毒の服用が疑われた方および自然毒中毒以外の死因の方から選出された一部の方。</u></li> <li>・ <u>上記期間内に北里大学病院を受診された患者さまのうち、自然毒の服用が疑われた方。</u></li> </ul>
研究の方法 (使用する試料等)	<p>死因の診断や、治療のために採取・保存していた血液、血清、尿、胃内容の各種検査後の残余検体を使用し、開発した分析法の妥当性について確認を行います。</p> <p>利用する情報: 年齢、性別、現病歴、既往歴、身長、体重、薬歴、死後経過時間、ヘマトクリット値、死因、剖検所見、病理組織所見</p>
試料/情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の亡くなられた方や患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も亡くなられた方や患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	<p>所属・職位: 医学部法医学 助教</p> <p>担当者: 佐々木 千寿子(ささき ちずこ)</p> <p>電話: 042-778-9026</p>
備考	<p>試料・情報が当該研究に用いられることについて、亡くなられた方のご遺族、代理人の方、患者さまにご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、2023年3月31日までに上記の連絡先へお申出ください。その場合でも亡くなられた方、ご遺族、代理人の方、患者さまに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p>